# 国語科 学習指導案

河内長野市立小山田小学校

A グループ指導者 上野 仁士 芝 真子 B グループ指導者 安達 義也 濱田 裕子 原田 麗子

- Ⅰ. 日時 令和6年Ⅰ0月9日(水)第3時間目
- 2. 場所 南校舎 I 階 A グループなかよし I・2組 B グループなかよし3組
- 3. 学年・組 なかよし学級 Aグループ (I4名) Bグループ (I5名)
- 4. 単元名 「仲間と共に伝え合おう」
- 5. 教材名「運動会へ来てほしい気持ちを伝えよう」
- 6. 単元の目標
  - ・心に残ったことを選択し記録することができる。
  - ・伝えたいことを考え、表現することができる。
  - ・相手に伝わるように発音や声の大きさに気を付けることができる。
  - ・発表している人の方を見て聞くことができる。
- 7. 言語活動 家族に見に来てほしい気持ちが伝わるように表現する活動(話す・聞く・書く)

# 8. 単元 (年間) の指導と評価計画 (全 | 4時間 本時8時 )

		学習評価(◎記録に残す評価○指導に活かす評			
時	学習内容	価)			
		知技	思判表	主体	評価規準・評価方法等
I	お楽しみ会のことをふりかえる			0	様子・発言
2	伝えたいことを考える①		0		様子・発言
3	伝えたいことを考える②	0			様子・発言・記述
	伝える練習をする			0	
4	お楽しみ会の感想を伝える		0		発表・発言
5	運動会の練習日記をつけよう(団体演技)	0	0	0	様子・記述
6	頑張っていること、できるようになったことを考える		0		様子・発言
7	招待状を書く A下書きB清書	0			様子・発言・記述
8 本時	A 時候の挨拶を書く		0	0	様子・発言・記述
9	B 伝える練習を聞き合う 来てほしい気持ちを伝える(最終録画)	0			様子・発言・録画
10	運動会へ来てほしい気持ちを伝える		0	0	家庭協力(自己評価)
П	仲間との思い出をふりかえる			0	様子・発言
12	ありがとうと思ったできごとを考える①		0	0	様子・発言
13	ありがとうと思ったできごとを考える②	0			様子・発言・記述
14	仲間に感謝の気持ちを伝えよう		0		発表・発言

## 9. 今学期5時~10時における単元の評価規準

## ①【知識及び技能】

A グループ

・丁寧な言葉を使い、敬体で書こうとしている。(1) キ

Bグループ

・姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。(2)ア(イ)

## ②【思考力、判断力、表現力等】

A グループ

- ・「書くこと」において、相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にしている。 B(I)ア
- ・「話すこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 A(I)ウ
- ・「聞くこと・話すこと」において、相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に 伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりしている。A カ

## Bグループ

- ・「書くこと」において、身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮 かべたり、選んだりしようとしている。
- ・「聞くこと・話すこと」において、伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表 そうとしている。A イ
- ・「聞くこと・話すこと」において、経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えている。 Aイ
- ・「聞くこと・話すこと」において、相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に 伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりしている。A カ

## ③【学びに向かう力、人間性等】

- ・事物や事象、気持ちなどを表した言葉を聞いたり、真似をして言葉で表現したりして自 分なりに表現してみようとしている。
- ・これまでの学習を生かし、思いを伝えようとしている。
- ・積極的に相手を見て話したり聞いたりし、思いを伝えようとしている。
- ・粘り強く、自分の考えが伝わるように話し方を工夫し、学習の見通しをもって、感想を 伝えようとしている。

## | 0. 本時の展開(8/|4時間目)

## ( | ) 本時の目標

(家族に運動会へ来てほしい気持ちを伝え合うことができる)

A グループ 時候の挨拶を選び、招待状を書くことができる。

Bグループ 来てほしい気持ちを伝え、聞くことができる。

## (2) 本時の評価規準

A グループ 季節に合った素材を選び、招待状の挨拶を書いている。【思・判・表①】

B グループ 相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考え を受け止めたりしている。【思・判・表②】

(3) 本時の判断基準(児童の実態に応じ、本時に判断できない場合は次時以降)

#### A グループ

おおむね満足できる状況(B)	努力を要する状況(C)への支援	
・季節に合った素材を選び、ワークシートに招	・文を書くことが難しい児童には気持ちの切り	
待状のあいさつ文を書くことができる。	替えができるよう支援する。	
【思・判・表①】	・例を掲示し、「時候の挨拶文」から選べるよ	
	に支援する。	
	【思・判・表①】	

## Bグループ

おおむね満足できる状況(B)	努力を要する状況(C)への支援
・前に出て伝えることができ、友だちの思いに	・教師と共に前に出て、「一緒に伝える」か「先
反応することができる。	生が代わりに読む」かを選択できるよう支援す
【思・判・表②】	る。
	【思・判・表②】

## (4) 本時の学習過程

# A グループ

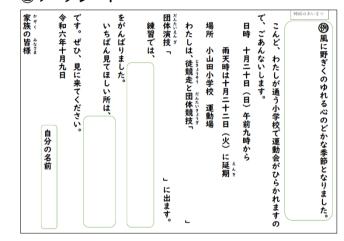
時	主な学習活動	指導上の留意点●	評価規準・評価方法
見通	2. 授業の流れを伝え、	担当:上野	
し	ワークシートを確認す	これまでの下書きを読み直せ	
し 2 分	る。	るように支援する。	
ウォ	1. げんきしらべ	担当:上野	評価:芝
	名前を呼ばれたら、	順番がわかるように写真カー	【態】これまでの「みんな
ーミン	「はい。よろしくおねが	ドで順番を掲示しておく。	のじかん」での活動を生か
グア	いします。」と言う。		し、応答しようとしてい
ッ			る。(観察・発言)
プ 5			
分			
導入	3. 本時の学習活動を知	担当:芝	
	3.	光心,之 <u>益</u> 子、起。心 和。	は11・キュミ
3 分	させつを思	惑じる言葉を選び、招 <b>っ</b>	付状を書ごつ
		大きくめあてを提示する。	
展	4. きせつを感じたエピ	担当:芝	評価方法:録画
展開	ソードを出し合う。	エピソードが出にくい場合は	【思・判・表】経験したこ
		教師のエピソードを話し、例と	とを思い浮かべ、伝えたい
		なる時候のあいさつを示す。	ことを考えている。
5 分			(観察・発言)
//	F H+ kJ o k4 k// )	ETALL THE LIMP	
	5. 時候の挨拶について	担当:芝・上野	
5	知る。	季節の植物・食べ物・秋空の写	
分		真を出し、時候の挨拶の例文を	
		掲示する。	
	 6.時候の挨拶に使いた	 担当:芝・上野	 評価:芝・上野
	い素材か例文を選ぶ。	個別に素材や例文を選べてい	【思・判・表】季節に合っ
5 分		るかを確認する。	た素材や例文を選んでい
JJ			る。(観察)
			, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>

	5. 時候の挨拶をワーク	担当:芝・上野	評価:各担任
	シートに書く。	書くための時間を提示し、見通	【記録に残す評価】
15		しをもって取り組めるように	【思・判・表】
分		する。	季節に合った素材を選び、
		書くことの難しい児童には個	招待状の挨拶を書いてい
		別に支援する。	る。
			(ワークシート・記述)
5	6. 今日のふりかえりを	担当:上野	評価:上野・芝
分	する。	ふりかえりカード(拡大)を提	【態】◎自己評価
	ふりかえりカードに色	示する。	◎学習調整
	をぬる。		(振り返りカード・記述)

# 考えを形成するための手立て



## ②ワークシート



# 季節(秋)を感じるもの



# ③ふりかえりシート



時	主な学習活動	指導上の留意点●	評価規準・評価
			方法
導	1. 授業の流れを	担当:原田	
1	知る。		
導入 1 分 ウ	2. げんきしらべ	担当:原田	<b>並仁</b> ・
			評価:
オーミングアップ			【態】これまで
ング	6,	しておく。	の「みんなのじ
ア	「はい。よろしく		かん」での活動
ププ	おねがいします。」		を生かし、応答
	と言う。		しようとしてい
5 分			る。(観察・発言)
展	3. 本時の学習活	担当:安達	
展開	動を知る。	来てほしい気持ちを伝え合おう	
			•
3		・大きくめあてを提示する。	
3 分		・伝え合うことには2種類あることを伝える。	
		①招待状を発表して伝える。	
		②友だちのよいところ、自分と同じところを伝	
		える。	
	4. 「話すとき」「聞	担当:安達	
	くとき」について	・「聞くとき」は話している人が「聞いてくれ	
	の確認をする。	ている。」とわかるようにする。	
		「すわって しせい うなずく はくしゅ」	
6		・感想の伝え方ヒントカードを提示し、伝え方	
分		の確認をする。	
	聞くことのあいうえお あ 相手の顔を見て	プループの人に きこえるこれで ・○ (())	<b>、たヒントカード</b>
	い いい姿勢で う うなずきながら	意となりきかで ・こえのおお	きさ
	え 笑顔で	たまってかんがえる	
	4 10 7 0 1		
		・」~がわた	しとおなじでした。

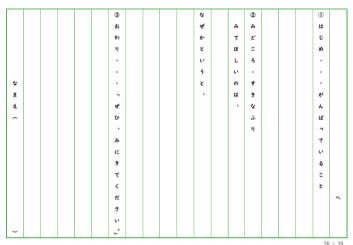
	5. 招待状を読む。	担当:濱田	評価方法:録画
	聞いた感想を伝え	・自分だけで発表することが難しい場合、	評価:【思】前に出て伝え
2 5 分	る。	内容を伝えるために、「先生と一緒に伝え	ることができている。
分		る。」「先生が代わりに伝える。」を選択でき	【思】発表の感想を何ら
		るように提案する。	かの形で表現している。
		・誰に対しての感想かが分かるように写真	(観察・提示物・発言)
		カードを提示して感想を板書する。	
	6. 今日のふりか	担当:安達・濱田・原田	評価:各担任
5 分	えりをする。	ふりかえりカード(拡大)を提示する。	【態】
分	ふりかえりカード		◎自己評価
	に色をぬる。		◎学習調整
			(振り返りカード・記述)

# 考えを形成するための手立て

# ① 練習日記

# ②ワークシート







# ③ ふりかえりシート



